

# 図書館だより



NO.329 2025年10月号  
(2025年10月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話 (0829) 20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1



ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/> ⇒ QRコードはこちら

## ぬいぐるみの ハロウィン おとまり会

申込先着  
10体

はつかいち市民図書館でぬいぐるみのおとまり会を行います。  
おとまり会の様子をカードにしてプレゼント！  
もしかしたらぬいぐるみたちが持ち主のみんなにおすすめの本を選んでくれるかも…？

申込期間：10月6日（月）～10月29日（水）

申込方法：来館または電話で（定員になり次第、締め切ります）

※申し込み後10月29日（水）までにぬいぐるみを図書館までお持ちください。

お迎え日：11月1日（土）～

※お迎えの日になぬいぐるみを選んでくれた本を2冊貸し出します。

10冊借りていらっしゃる場合、2冊分の空きをつくってくださいますよう  
ご協力をお願いします。



## 今月の展示

《中央展示》

『さわって、つかって、体験しよう！』

-視覚障害の方々が使っている生活グッズや  
バリアフリー資料』

視覚障害者の方々が使っている生活グッズを展示します。触って、使って…体験してみましょう！

また、読書への障害（バリア）をとりのぞくバリアフリー資料【LLブック・大活字本・点字絵本・まんが・CD・DVD・デイジー図書】や11月に開催される「東京2025デフリンピック」を前に障害者スポーツに関する資料などを集めて展示します。

《企画展示》

『よく知ってよく考えよう』

臓器移植について』

10月は、臓器移植普及推進月間です。一度、大切な人たちと、臓器移植について話してみませんか。

知らない誰か、家族、自分の命を救うきっかけになるかもしれません。臓器移植や人体に関する本を展示しています。

（協力：公益財団法人 ひろしまドナーバンク）



展示期間：9月26日（金）～10月22日（水）

# 新しい**大活字本**が入りました！

大活字本は、目の病気や高齢などで活字が見えにくくなった方も読みやすいように工夫された資料のことです。活字が大きく印刷されているものや黒地に白文字で印刷されているものがあります。

新しく図書館に入った大活字本の一部を紹介します。

歴史探偵昭和史をゆく 上・下	半藤一利／著	D210.7//ハ/1・2
牧水の恋 上・下	俵万智／著	D911.1/ワ/1・2
赤ずきん	グリム兄弟／著	D943/ク
星の子	今村夏子／著	DF/イ
歌川国芳猫づくし 上・下	風野真知雄／著	DF/カ/1・2
秋山善吉工務店 上・下	中山七里／著	DF/ナ/1・2
増上寺刃傷 上・下	松本清張／著	DF/マ/1・2
検事の信義 上・下	柚月裕子／著	DF/ユ/1・2



## 新しく入った本(一般書)



図書館に新しく入った本の一部を紹介します。

- 『取り残されるデジタル弱者』共同通信社デジタル弱者問題取材班／著 木星舎 007.3/ト
- 『人生にコンセプトを』澤田智洋／著 筑摩書房 S159.7/サ
- 『大人のひとり旅の始め方』孤独のまちこ／著 KADOKAWA 291.0/コ
- 『黒いイギリス人の歴史』平田雅博／著 講談社 316.8/ヒ
- 『仕事に使えるビジネス心理学ベスト 88』内藤誼人／著 廣済堂出版 335.1/ナ
- 『地理院地図の深掘り』今尾恵介／著 PHP エディターズ・グループ 448.9/イ
- 『心も体ももっと、ととのう薬膳の食卓 365 日』川手鮎子／著 自由国民社 498.5/カ
- 『Copilot×Microsoft 365 即効活用ガイド』増田智明／著 技術評論社 547.4/マ
- 『クレラップ社員だから知っているほんとおいしいレンジごはん』クレハ／著 飛鳥新社 596/ク
- 『深掘り野菜づくり読本』白木己歳／著 農山漁村文化協会 626/シ
- 『叱らない時代の指導術』島沢優子／著 NHK 出版 S780.7/シ
- 『翻訳はおわらない』野崎敏／著 筑摩書房 B801.7//
- 『やなせたかし おとうとものがたり』やなせたかし／詩・画 フレーベル館 911.5/ヤ
- 『ビスケット』キムソンミ／著 矢島暁子／訳 飛鳥新社 929.1/キ
- 『イン・ザ・メガチャーチ』朝井リョウ／著 日経 BP 日本経済新聞出版 F/7



### 『うさぎのしま』

近藤えり/作 たてのひろし/作 世界文化社 E/コ

広島県竹原市にある大久野島は「うさぎのしま」と呼ばれ、多くの観光客で賑わっています。「あの子、白いね」「あの子のおかあさんも 白い？」白いうさぎを見た親子の会話をきっかけに、島の描写は現在から過去へ移り変わります。毒ガス製造工場が建ち並び、防毒マスクをつけた男性の元に白いうさぎが手渡され…。

戦後 80 年を迎える今、現在から過去へ思いを馳せ、平和な未来へ繋ぐ絵本です。

### 『白さぎ』

セアラ・オーン・ジュエット/作 バーバラ・クニー/絵  
石井桃子/訳 のら書店 E/ク

森のそばの農場で祖母と暮らす少女シルヴィアは、ある日、森の中で若い男と出会った。二人は鳥を愛していたが、少女は彼が銃を持っていないかどうかと、彼が探している白さぎの巣を見つけたいと願い、ある夜一人で出かけ…。

自然破壊や環境保護をテーマにしたネイチャーライティングとしても関心を集めている作者の物語絵本。

おはなし聞かないと、いたずらしちゃうぞ！

## ハロウィンのおはなし会



ハロウィンや秋にちなんだ絵本の読み聞かせ、  
手あそび、わらべうたで楽しみましょう！

2025 (R7) 年 10 月 25 日 (土) 10 時 30 分～

場所: はつかいち市民図書館会議室 おはなしのへや 対象: 幼児から大人まで  
参加無料・申込不要 直接会場までお越しください。

ハロウィンにちなんで、オレンジや黒色のものを身に着けて参加すると折り紙のプレゼントがあります。  
例: 黒の帽子、オレンジの靴下、黒の時計など。一部に黒やオレンジが入っていても可。仮装や変装も OK！

はつかいち市民図書館の土曜日のおはなし会に参加するとシールがもらえるよ！

- 幼児から小学校低学年対象のおはなし会【第 2・4 土曜日 10:30～】
- 5 歳～大人対象のストーリーテリング「おはなしたまてばこ」【奇数月第 3 土曜日 10:30～】

シールを集めると、折り紙やしおりなどちょっとしたプレゼントがもらえます。お楽しみに★



# 人形劇がやってくる!



廿日市内内で活躍しているボランティア団体「どんぐり座」「おはなしスタジオ」による人形劇などの公演です。観覧希望の方は、申込フォームでお申込みをお願いします。

とき **11月15日(土)**  
**10:30~11:30**  
(開場 10:00)

ところ **ウッドワンさくらびあ  
リハーサル室**

内容 **人形劇「さんびきのこぶた」  
他**

対象 **3歳以上の幼児(保護者同伴)**

定員 **80名程度**

問合せ **はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333**

※当日は、駐車場の混雑が予測されるため、公共交通機関でお越しください。

## 《申込方法》

申込フォームから →



- ※ はつかいち市民図書館ホームページのお知らせからも、応募専用フォームへ入れます。
- ※ 入力していただいた個人情報は、公演後に破棄します。

## 《応募時の注意》

- ※ 1回の応募で、代表者の方を含めて3歳以上の方3人まで応募できます。3歳未満の方については、人数のみを選択してください。
- ※ 応募は1組につき1回限りです。

## 《応募期間》

令和7年10月 1日(水) 0:00から  
令和7年10月31日(金) 23:59まで

- ※ 申し込みされた方には結果を全員にメールでお知らせします。応募者多数の場合は抽選になります。

## 10月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ◎	4
5	6	7	8	9	10	11 ☆
12	13	14	15	16	17 ◎	18
19	20	21	22	23 休館	24	25 
26	27	28	29	30	31	



## ◎ ちいさいこのためのおはなし会

- 【対象】乳幼児
- 【定員】各回先着6組程度  
※整理券が必要です。
- 【時間】1回目 10時30分~  
2回目 11時~

整理券は、相談カウンターで配布しています。

## ☆ おはなし会

- 【対象】幼児~小学校低学年
- 【時間】10時30分~

## ハロウィンのおはなし会

- 【対象】幼児から大人まで
- 【時間】10時30分~